

令和2年度

社会福祉法人江差町社会福祉協議会事業報告書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

I. 法人運営部門

1. 理事会の開催

事業名	内容
第1回理事会 〔書面会議〕	期日：令和2年6月11日（木） ① 令和元年度事業報告について ② 令和元年度法人会計収支決算報告について ③ 令和元年度法人会計収支決算監査報告について ④ 理事1名の選任について
第1回理事会については、新型コロナウイルス感染予防を図る観点から、定款第30条第2項の規定に基づき、決議の省略の方法（書面会議）により執り行い、理事全員の同意及び監事全員の異議がない旨の確認書が提出されたました期日を決議があったものとみなされた日としております。	
第2回理事会	期日：令和2年9月3日（木） 会場：江差町老人福祉センター ① 監事の辞任申し出について ② 第91回評議員会の開催について監事辞任に伴う候補者について ③ 苦情解決窓口設置規程に基づく担当者等の選任について ④ 江差町地域福祉実践計画策定委員の選任について ⑤ 報告事項6件
第3回理事会	期日：令和3年3月24日（水） 会場：江差町老人福祉センター ① 令和2年度法人会計収支予算書（案）について ② 令和3年度事業計画（案）について ③ 令和3年度法人会計収支予算書（案）について ④ 令和2年度第92回評議員会の開催について ⑤ 評議員選任・解任委員の選任について ⑥ 江差町地域福祉実践計画策定委員の選任について ⑦ 報告事項4件

2. 評議員会の開催

事業名	内容
定時（90回）評議員会 〔書面会議〕	期日：令和2年6月29日（月） ① 令和元年度事業報告について ② 令和元年度法人会計収支決算報告について ③ 令和元年度法人会計収支決算監査報告について ④ 理事1名の選任について

第91回評議員会 〔書面会議〕	期日：令和2年9月22日（火） ① 監事1名の選任について
第92回評議員会 〔書面会議〕	期日：令和3年3月30日（火） ① 令和2年度法人会計収支補正予算書（案）について ② 令和3年度事業計画（案）について ③ 令和3年度法人会計収支予算書（案）について
<p>本年度の評議員会（定時（第90回）評議員会及び第91回、第92回）については、新型コロナウイルス感染予防を図る観点から、定款第16条第4項の規定に基づき、決議の省略の方法（書面会議）により執り行い、評議員全員の同意書が提出された期日を決議があった日としております。</p>	

3. 監事会の開催

事業名	内 容
第1回監事会	期日：令和2年6月4日（水） 会場：江差町老人福祉センター 定例監査（令和2年1月～3月）並びに令和元年度決算監査
第2回監事会	期日：令和2年10月20日（火） 場所：江差町老人福祉センター 定例監査（令和2年4月～令和2年6月）
第3回監事会	期日：令和2年12月16日（水） 場所：江差町老人福祉センター 定例監査（令和2年7月～令和2年9月）
第4回監事会	期日：令和3年3月16日（火） 場所：江差町老人福祉センター 定例監査（令和2年10月～令和2年12月）

4. 社協会員の加入促進

年 度	賛 助 会 員		賛 助 会 費	
	会 員 数	前年度比	会 費 額	前 年 度 比
令 和 2 年 度	8件	△5件	22,000円	△5,000円
令 和 元 年 度	13件	4件	27,000円	△1,000円
平 成 3 0 年 度	9件	△2件	28,000円	△48,000円

5. 広報・啓発活動

広報誌の発行	広報誌「福祉だより」を年3回発行し、町内全世帯へ個別配布を行い町民への福祉に関する幅広い情報提供に努めました。
ホームページ	<p>本会のホームページを活用し本会の組織体制や事業計画、予算、事業報告、決算を公開するとともに、地域福祉活動に関する様々な情報をタイムリーに発信するよう努めました。</p> <p>【ホームページアドレス http://www.shakyo.or.jp/hp/about/index.php?s=48】</p>

6. 愛情銀行

町民皆様の善意として金品の協力を頂きました。
また、この一部を財源として生活応急資金や助成金、事業に係る経費に活用いたしました。

【金銭預託関係】

①本年度預託金	444,718円	・指定預託金 60,000円(2件) [令和2年7月豪雨災害義援金] ・一般預託金 229,053円(7件)
②本年度払出金	147,436円	・指定寄付金払出 60,000円(2件) [令和2年7月豪雨災害義援金] ・社協助成金 10,000円(1件) [ふれあいいきいきサロン推進事業] ・歳末たすけあい托鉢中止周知折込(新型コロナウイルス感染予防につき中止) 8,910円(1件)[新聞チラシ折込料] ・エコキャップ配送料53,676円(1件) [収集活動預託分送付 段ボール71箱分・840.8kg] ・愛情銀行領収書作成 26,730円(1件)[印刷料]
③預金利息	10円	
④生活応急資金貸付金	150,000円	5件
⑤生活応急資金償還金	140,000円	7件
⑥前年度繰越金	1,044,309円	
⑦翌年度繰越金	1,331,601円	①-②+③-④+⑤+⑥

【物品預託関係】

預託物品	エコキャップ、リングプル・使用済み切手・ベルマーク・リサイクル用衣料 フリーズドライわかめスープ(地域社会支援協力活動)、車椅子(中古) テレビ小説ドラマビデオ、木製イス(中古)、歩行器(中古)、手作り布マスク
払出物品	エコキャップ、リングプル・使用済み切手・ベルマーク・リサイクル用衣料 フリーズドライわかめスープ(地域社会支援協力活動)、車椅子(中古) テレビ小説ドラマビデオ、木製イス(中古)、歩行器(中古)、手作り布マスク

【愛情銀行(在宅福祉基金)関係】 曹洞宗第四教区青年会 歳末たすけあい托鉢による預託

①実施日	本年度は、新型コロナウイルス感染予防を図る観点から、歳末たすけあい托鉢は中止となりましたが、托鉢に変わり曹洞宗第四教区青年会所属の寺院において「浄財箱」を設置し、その浄財金全額について寄付を受けました。	
②本年度預託金	394,480円	「浄財箱」の協力による預託金
③本年度払出金	0円	
④預金利息	14円	
⑤前年度繰越金	1,730,651円	
⑥翌年度繰越金	2,125,145円	②-③+④+⑤

7. 貸出事業

項目	内容
福祉機器・テントの貸出	車イス、簡易折り畳み式ベッド等を一時的に必要なになった方に貸し出してまいりました。また、共同募金助成金を受けながら整備した行事用テントについては、新型コロナウイルスの影響により江差町、商工会、団体等への貸し出しはありませんでした。

II. 地域福祉部門

1. 第5期江差町地域福祉実践計画策定委員会（計画の期間 平成29年度～令和3年度 5年間）

年月日	内容
第1回 〔書面会議〕	通知日：令和3年3月5日（金）／最終の回答書受領日：令和3年3月16日（火） 新型コロナウイルス感染予防を図る観点から、書面会議による開催といたしました。 ①報告事項 令和元年度から令和2年度の活動状況について 第5期地域福祉実践計画事業実施評価について ②協議事項 令和3年度事業計画（案）について

2. ふれあい・いきいきサロン推進事業

事業名	内容	
①ふれあい・いきいきサロン推進事業	住民の外出機会の一つとして、身近な場所で気楽に集まり地域でいつまでもいきいきと暮らせることを目指すサロン活動の実践団体に対し、活動費の助成を行いサロン活動の推進に努めました。	
	活動助成団体	かあちゃん食堂たまりば
	年間開設日数	40日（水曜日開設）
	開設場所	旧酒店店舗内
	延べ利用者数	1,200名
	延べ提供食数	1,600食（サロン活動利用720食・その他）
	その他の活動	リングプル収集活動による車椅子の交換で必要な団体へ寄贈
	助成交付額	50,000円
財源	共同募金助成金40,000円・愛情銀行10,000円	
②買物等おでかけサロン事業 （新規事業）	普段外出の少ない方や買物等に自由に行けない高齢者等を対象として、本会車両を活用し買物等おでかけサロン事業を実施いたしました。 また、本事業は、町内会役員等の皆様のご協力をいただきながら地域における共助や互助の取り組みと、ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくりを目指し推進してまいりました。 なお、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、1回の開催となってしまいました。	
	実施日	令和2年8月25日（火） 午後1時30分～午後3時30分
	対象地域	町内泊町の住民

	参 加 者	延べ11名（男性1名・女性10名）※町内役員含む
	行 先	○ぷらっと江差及び愛宕町商店街 店内での買物や飲食を楽しみ交流をいたしました。 ○かあちゃん食堂にて休憩を行い、参加者より唄を披露していただきました。 ○送迎車両 社協デイサービス車両2台（運転手：職員）

3. ボランティア活動の推進

項目		内 容	
①ボランティア登録状況	団体登録	6団体（59名） 江差手話の会、育児サポートサークルキティ、かあちゃん食堂たまりば、江差観光協会、絵本サークルポポリン、手話サークルきぼう	
	個人登録	1名（男性）	
②ボランティア活動研修会		新型コロナウイルス感染予防を図る観点から、本会研修会の開催を中止といたしました。	
③福祉・ボランティア団体等への活動助成支援		町内で様々な活動を続ける福祉・ボランティア団体の活性化を図ることを目的に、指定団体への運営費について助成し支援いたしました。 なお、新型コロナウイルスの終息が見通せない状況から行事関係を含め活動を休止とした2団体より申請の見送りを受けました。	
		助成交付団体	4団体（当初計画6団体）
		助成金交付総額	120,000円
		助成交付団体先	
		江差町身体障害者福祉協会	身体障がい者の福祉向上を目指す当事者団体活動
		育児サポートサークル「キティ」	子育て中の親子の支援と孤立防止
		江差地区保護司会江差支部	犯罪者更生の援助や街頭広報活動、関連団体の連携
江差手話の会	手話の普及・向上、聴覚障がい者との親睦		
④学校教育ボランティア活動等への支援		学校教育の場で行われるボランティア活動や地域とのふれあい活動、地域貢献の活動等の目的に対し助成の支援計画をいたしました。が、本年度は、新型コロナウイルスの影響もあり申請はございませんでした。	

4. 相談窓口と福祉情報の提供

(1) 生活相談事業

介護保険事業などの制度事業に関することや生活応急資金などの制度資金、地域の困りごとや課題及び社会資源の情報提供を行うなど、地域における相談窓口として機能する体制の構築を行い、関係機関と連携を図り解決に向けるよう努めてまいりました。	
相 談 件 数	(1) 介護保険事業等に関すること（日常的にあるため件数は把握していない） (2) 経済的な相談に関すること 26件（生活応急資金、生活福祉資金）

(2) 福祉情報の提供

本会のホームページや広報誌「福祉だより」を年3回発行し、町民への福祉に関する幅広い情報提供に努めました。 【ホームページアドレス http://www.shakyo.or.jp/hp/about/index.php?s=48 】
--

5. 法人後見事業

(1) 江差町成年後見支援センター事業（江差町受託事業）

項目	内容
運営協議会の設置運営	<p>【第1回】 開催日：令和2年10月28日（水） 会場：江差町老人福祉センター</p> <p>① 報告事項 新任委員の就任について 令和2年度事業実施状況（上半期）について</p> <p>② 協議事項 江差町成年後見支援センター運営協議会設置要綱の一部改正について 令和2年度市民後見人養成講座フォローアップ研修について</p> <p>【第2回<書面決議>】 通知日：令和3年3月5日（金）／最終回答書受領日令和3年3月18日（木） ※新型コロナウイルス感染症予防を図る観点から、書面決議による開催といたしました。</p> <p>① 報告事項 新任委員の就任について 令和2年度事業実施状況について</p> <p>② 協議事項 令和3年度事業実施スケジュール（案）について</p>
制度普及啓発	<p>【説明会開催】 ① 江差福祉会虐待防止研修（テーマ（権利擁護について））</p> <p>【パンフレット・ポケットティッシュ配布】 年合計50件</p> <p>【社協広報誌掲載】 年合計2回（令和2年9月、令和3年1月）</p>
相談・手続き支援等	<p>【相談対応・訪問・手続き支援】 年合計272件</p> <p>【ケース会議開催】 年合計6回（令和2年4月・8月・9月、令和3年3月）</p> <p>【受任調整会議】 年合計1回（令和2年5月）</p>
市民後見人養成・活動支援	<p>【フォローアップ研修〔実践者向け研修〕開催】 開催日：令和3年1月20日（水） 会場：江差町老人福祉センター 内容：【DVD視聴】 『利用者の笑顔を支える市民後見人』 第1巻「市民後見人の活動」〔15分〕 第2巻「活動から見る市民後見人のポイント」〔18分〕 参加者：8名（市民後見人登録活動者2名、役場高齢あんしん課1名、法テラス江差弁護士1名、社協職員4名）</p> <p>【市民後見人候補者登録名簿整備】 登録者数：8名（令和3年3月末現在）</p>
センター職員資質向上研修会参加	<p>① 地域における権利擁護システム構築セミナー 令和3年2月3日（水）／オンライン</p> <p>② 後見人等への意思決定支援研修 令和3年3月12日（金）／オンライン</p> <p>③ 介護予防フェア（講演「自分が望む“最期”のために」） 令和3年3月13日（土）／厚沢部町保健センター</p>

(2) 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

項目	内容
利用契約者数	16名（令和3年3月末現在） 新規契約者数：3名 契約終了件数：2名 〔対象者区分別〕 認知症高齢者等13名、知的障がい者等1名、精神障がい者等2名
問合せ・相談件数	年合計319件 〔対象者区分別〕 認知症高齢者等251件、知的障がい者等41件、精神障害者等26件、 不明・その他1件
生活支援員登録・活動支援	【生活支援員・自立生活支援専門員・指揮監督者研修】 主 催：道社協権利擁護課 内 容：テキスト学習（自習） 対象者：生活支援員登録者14名、自立生活支援専門員1名、指揮監督者1名 【生活支援員登録者名簿整備】 登録者数：14名（令和3年3月末現在）

6. 貸付事業

(1) 生活応急資金の貸付事業（独自事業）

事業内容	本会独自の貸付制度として、江差町に居住し、独立の生計を営み、他から資金融資を受けることが困難で、緊急な出費により生活困窮に陥る恐れのある生活保護世帯や生活保護申請世帯に対し、受給までの生活を維持するための資金として貸付を行いました。
貸付実績	件数5件 / 貸付総額 150,000円
財 源	愛情銀行

(2) 生活福祉資金の貸付事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

事業内容	厚生労働省の要綱に基づき他の貸付制度が利用できない低所得者や障がい者・高齢者世帯の経済的自立と生活の安定を目指すための貸付制度として、本会では道社協より受託を受けその窓口として相談や申込等の対応を行いました。
貸付実績	件数1件 / 貸付総額 90,000円
財 源	国庫補助金 2/3 ・ 道補助金 1/3

(3) 生活福祉資金の特例貸付事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

事業内容	厚生労働省の要綱に基づき新型コロナウイルス感染症の発生による休業や失業等により、一時的又は継続的に収入の減少した世帯を対象に、生活福祉資金の特例貸付として「総合支援資金」及び「緊急小口資金」の相談窓口や申込等の対応を行いました。
貸付実績	特例貸付 緊急小口資金 件数8件 / 貸付総額 1,600,000円
	特例貸付 総合支援資金 件数3件 / 貸付総額 1,650,000円

(4) 特別生活資金の貸付事業（北海道社会福祉協議会事業）

事業内容	高齢者や障がい者などの福祉向上を図るため、冬期の燃料費を確保する資金を必要とする世帯に対しての道社協の貸付制度の窓口として相談や申込について協力してまいりましたが、本年度の相談、取り扱いはありませんでした。
貸付実績	件数0件
財 源	道補助金

7. 共同募金運動の推進

令和2年度赤い羽根共同募金の実績			
運動期間	令和2年10月1日～令和2年12月31日		
広報活動	社協広報紙（福祉だより）、店舗・事業所等へのポスター掲示		
募金総額	1,018,378円（令和元年度実績1,023,655円・前年比5,277円減・0.5%）		
募金活動別	街頭募金	0円	※新型コロナウイルス感染症の影響により、江差町産業まつりが中止となったため、江差町共同募金委員・社協理事による街頭募金活動は中止いたしました。 10月1日：江差北小・北中学校児童会・生徒会によるフードセンターブンテン前での活動 ※上記活動についての集計は学校募金とする。
	戸別募金	681,450円	一般世帯834件、町内会寄付（1,251件）
	法人募金	26,000円	14件（事業所）
	学校募金	59,730円	7校（小・中学校、高校、高等看護学院）
	職域募金	36,196円	23事業所（事業所の従業員による協力）
	募金箱設置協力店	73,642円	60店（商店等）
	ピンバッチ協力	141,360円	しげっちバッチ420個（総額118,860円） ※実績額は、制作経費を差引いた金額となります。 クリアファイル75枚（総額22,500円）
	合計	1,018,378円	

III. 介護事業部門

1. 介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障害者総合支援事業

（1）居宅介護支援事業所（えさし社協居宅介護支援事業所） [数値：介護システム統計資料]

要介護度別	令和元年度		令和2年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	42.4	509	36.9	443	△5.5	△66
要介護1	37.3	448	29.1	349	△8.2	△99
要介護2	23.3	279	27.3	327	4.0	48
要介護3	9.7	116	11.3	135	1.6	19
要介護4	3.7	44	5.3	63	1.6	19
要介護5	4.7	56	4.3	51	△0.4	△5
合計	121.1	1,452	114.0	1,368	△7.1	△84

※平均利用者数の合計値は、要介護度別に四捨五入しているため合致しない場合がある。

(2) 通所介護事業 (えさし社協デイサービス「まるやま」)

[数値：介護システム統計資料]

要介護度別	令和元年度		令和2年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	21.8	1,558	16.8	1,097	△5.0	△461
要介護1	29.4	2,332	22.2	1,988	△7.2	△344
要介護2	22.3	2,247	23.3	2,370	1.0	123
要介護3	6.8	615	9.7	1,087	2.9	472
要介護4	3.1	282	3.6	365	0.5	83
要介護5	5.6	713	4.4	416	△1.2	△297
合計	89.0	7,747	79.9	7,323	△9.1	△424
1日平均提供回数	—	25.1	—	23.8	—	△1.3

※平均利用者数の合計値は、要介護度別に四捨五入しているため合致しない場合がある。

(3) 訪問介護事業 (えさし社協ヘルパーステーション)

[数値：介護システム統計資料]

要介護度別	令和元年度		令和2年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	14.5	942	14.9	977	0.4	35
要介護1	15.7	1,382	16.2	1,609	0.5	227
要介護2	8.3	818	10.0	771	1.7	△47
要介護3	5.5	557	4.3	538	△1.2	△19
要介護4	0.8	38	2.7	114	1.9	76
要介護5	2.9	99	3.0	89	0.1	△10
合計	47.7	3,836	51.0	4,098	7.6	262

※平均利用者数の合計値は、要介護度別に四捨五入しているため合致しない場合がある。

① 訪問介護事業

サービス種別提供回数 (えさし社協ヘルパーステーション)

[数値：介護システム統計資料]

サービス種別別	令和元年度		令和2年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
訪問型サービス	14.5	942	14.9	1,014	0.4	72
身体介護	20.1	548	22.1	544	2.0	△4
身体・生活	3.0	258	4.6	227	1.6	31
生活援助	18.0	1,686	23.3	1,760	5.3	74
通院乗降	11.0	707	10.3	653	△0.7	△54

(4) 障害者総合支援事業 居宅介護（えさし社協ヘルパーステーション）

サービス種類	令和元年度		令和2年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
居宅介護	8.2	96.4	7.8	84.3	△0.4	△12.1

2. 苦情解決窓口の設置

本会の行う介護保険事業、障害者総合支援事業に基づく福祉サービスに係る利用者の苦情に適切に対応し、利用者の権利を守り、満足度を高めるため、第三者委員、苦情解決責任者、苦情受付担当者を選任し苦情に速やかに対応する体制を整えております。

令和2年度はサービス利用者や家族から事業所に対する苦情申し立てはありませんでした。

3. 福祉移送サービス（福祉有償運送）

移送内容	令和元年度	令和2年度	比較増減
医療機関受診のための移送回数	2,116	2,210	94
入退院のための移送回数	31	40	9
転院のための移送回数	7	22	15
施設を利用しての入浴のための移送回数	332	263	△69
その他の移送回数（行政や金融機関等）	32	24	△8
合計	2,518	2,559	41

※移送回数は、片道を1回として計算している。